



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

1/12

池田さんへ

子どもの私たちに、原爆についてのお話をして下さい、ありがとうございました。熱線、しょうげき波、放射線、真空地帯、リトルボーイ、よしぞうさんのことなどは、聞けば聞くほど、おそろしさを感じました。特に、ひまがただれ、真っ赤になった体の人形を見た時は背筋がこえるようにゾッとしました。私は糸色対にあんな姿になりたくないと思いましたが、実際にそういう人たちがいたと思うと胸がしのつけられました。

家に帰ってからも、原爆のことが忘れられず、気持ちが落ち着いたらベッドに入ってからでした。お気に入りの人形を顔のすぐ横に置き、お母さんにそばに来てもらいました。

とても心に残るお話で、私は一生そのことを忘れたいと思います。私もいつか広島に行って原爆ドームを見てみたいのです。小学校高学年ぐらいの年から見た方がよりおそろしさなどを実感できると思います。もちろん、おどろく部分もたくさんあると思いますが、きっと勉強になります。

貴重なお時間、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

1/12

私は、原爆先生のお話を聞いて、心に深く残ったことが2つあります。1つ目はあの原子爆弾の音の大きさです。あのような音は私は生まれて始めて聞いたので、とてもおどろきました。また、被爆された方は、あの音とどうじにとんでもない、衝撃波をあじわったのかと思うと、とてもおそろしくなりませんでした。2つ目は、被爆された方の姿のことで、体中が大やけどをして真っ赤になっている姿、両うでをななめ前方にあげて助けを求めらる姿。私は、そのとても悲しい姿がとてもはきりと想像できました。そしてよしぞうさんが助けようとしても、みづかひがれ落ち荷台に上げられなかつたという話を聞くと、思わずなみだが出てきました。そして心の中はおそろしさと悲しみでいっぱいでした。このような心に残ったことを私は家族にも話しました。そして私がこれから大人になっても、こんな悲しい、おそろしいことがあったら、と伝えていこうと思いました。原爆などは、二度とあてはならないことです。きっと日本中、世界中の方々が思っていることだと思います。池田さん、これからも原爆のことを伝えていってください。私は、二度と世界の中で原爆の被害を受ける方がいらないよう、心から祈っております。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/12

原爆先生の言葉を聞いて、ぼくは心が悲しくていっぱいになった。ぼくは、言葉を聞いているうちに「どうしてこのようなことになってしまったのだろう」、「もしこうしていればこんなことはなっていなかったかもしれない」と思うことがたくさんあった。そして原爆の衝撃波は毎分440m、温度は太陽の表面温度の6000℃より1000℃も高い7000℃、ぼくは、「どうして人間はこんなおそろしくてきついなものをつくったのか」と疑問に思いました。当時のよしろうさんはこんなかくて苦しくて悲しい世界を生きのびたなんてすごかったと思います。もし日本が早くこうかくしてこればもっと良い未来が待っていたかもしれない。しかしかには変えられない。原爆で命をうばわれた人は二度ともどらない。今私たちができることはこのことを世界に伝えることだ。たくさん伝えて戦争をなくし平和な未来にしていきたい。ぼくはいつまでも平和がうちがごとくようにと願う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこ}別授業を受講して

表

1/12

原爆先生の話聞いて原爆は、すごくこわい
ということが伝わりました。広島市の人口は35万と
死者数が4万と、すごく79くてビックリしました。
広島に投下された原爆「リトルボーイ」しかも4メートルあり
直径3.12mとすごく大きく、重い。そんな原爆が広島
に投下され、こわくなりました。それに投下目標より
4kmはなれB29爆撃機エノラ・ゲイが「リトルボーイ」
を投下させ、時速300km以上でとんだ。時速300kmと
すごく速いと思いました。投下目標から少しはなれて
爆心地(島病院)上空600mで爆発し、上空で
爆発した、とおどろきました。しかも7000°と太陽よりも
熱く、ものすごいたえきれないほど、人がいっしょんにして
消えてしまうと、ゾッとしました。衝撃波の速さ毎秒
440m音速は、340mと、衝撃が強いことが分かりました。
銀行が開くのをまっていて、原爆が爆発、ふつうに、生活
していたのにたった1つの原爆で亡くなってしまふ。すごく
悲しい気持ちになりました。これからは、原爆先生に伝えて
もらったおそろしさ、こわさ、を忘れないで生きていきたいです。
今の平和を大切にしていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/12

池田まさのりさんへ
私たちに原爆の話をしてくれてありが
うございました。私は、原爆につい
ては、おばあちゃんやおじいちゃんに少し聞いた
ぐらいで池田さんの話は知らなかった
ことばかりでした。そもそも原爆というも
のがなんなのか、何が分からなかったけど、
こんなにおそろしいものだったんだなと思
いました。あと、どうして広島や長崎に
落とされたのだろうか、と気になっていた
けど、そんな理由があるなんて知らなか
ったです。当時の人たちは、そんな中国の
ために、いっしょけんめい戦っていたんだ
なと思うと、本当にすごいなと思っ
ました。そして、いつか原爆ドームに行
てみたいですね。二度このようなことが起
きないようにこれからもたくさんの人に
伝えていってほしいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

1/12

原爆先生の話を聞いて……。私は原爆のおそろしさを知ることができました。約3mの「トルボー」で四方丈もの被爆者が亡くなってしまったという事を知り原爆には「あいたく変り」と感じました。話を聞いていると「どうしてこうなった」と思いました。原爆は表面温度が7000℃で直径700m、中心部は100万度と太陽と同じくらいの温度です。なので夫々に3000℃の熱線が放出され、空気がぼろぼろ張し、秒速440mの衝撃波が起きます。原爆を経験したよしろうさんは、生きのびて原爆についてを伝えていることを知りすごいと思いました。戦争がなければこんなことにはならなかった。今、ロシアとウクライナが戦争をしていますが戦争で原爆を起さないために戦争原爆のおそろしさを伝えていきたいと思う。原爆をなくすために自分たちで考えて実行していかないと原爆はなくなると思う。また原爆が落ちておきるおのれん間が起きないことを願う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/12

僕は、池田さんのお話を聞いて
原爆の恐しさをとても知ることが
できました。

池田さんの、重たい音を再現
するなどの朗読でとても分かりや
すく原爆の影響などを知ること
ができました。

僕が想像していた以上に原子爆
弾の威力がすごく、とても多くの人
が一瞬で犠牲になってしまった
と考えると、もうそんなことはやっ
はいけないと改めて思いました。
このような、くわしく原爆のこと
について知れる貴重な体験が
できました。

ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/12

原爆先生の話しを聞いて、原爆は人がどんだけ
苦しんだか、そしておそろしいのか分かりました。

ほくは、原爆が落とされたのは知っていたのですが、広島
ではどんな事があっていたのかを知られて本当によ
かったです。

原爆の「リカドイ候補」になった都市や原子爆弾
投下都市の条件など、色々知れてよかったです。

もし原子爆弾投下の条件を満たしている都市が無
ければ日本には原爆が落とされなかったのかなと思っ
ました。

原爆が落とされて生きた人でも辛い事で、病気にかかっ
りしたので、原爆は人があつた物ではないなと思う。
原爆で亡くなった人か、いるのはとても悲
しい。もう一度と日本に原爆を落としてほしくないな
と思う。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/12

まさのりさんがよしろうさんと資料館へ行ったときのよしろうさんが言った「きれいすぎる」という言葉がゆずれられません。画像で皮肉、かたれあちている人の模型を見たとき、とてもひどいじょうたいだと思いました。ですがよしろうさんはそれを見たとき「きれいすぎる」と言っただけです。当時のじょうきょうや人のじょうたい、私たちが想像できないほどにひどかったのだろうと思いました。言葉が出ません。その時、苦しみなから死んだ人も、生き残ったけど放射線の後遺症で苦しんでいる人も、どれだけ苦しんだのか、どれだけ痛かったのか想像もつきません。この痛々しい事実を知った上で私たちが大人になったときこのように苦しむ人がこれいじょう出ないようにしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

1 / 12

原爆先生の話聞いて

ぼくは、原爆先生の話聞いた後原子爆弾が
とてもおそろしい物だと思いました。原子爆弾による
被爆者数が広島市の人口の約7割もいて
死者数が広島市の人口の約4割もいてびく
びくしました。死者数の約2万人がもしゅんでせく
な。たというのが一巻びくりました。しょう来原子
爆弾がおとされた広島県の原爆ドームに行、て
みたいです。どのようなかんじになっているのか
知りたいです。原爆ドームの近くの郵便局にい
た人が無事だったという話を聞いてぼくはどうし
て無事だったのたろうと思いました。その人はかたい
コンクリートで作られている郵便局の土下下のトイレにいた
と聞いて原子原爆はとてもおそろしい物だと改
めて思いました。ぼくはその時代に生まれなくて
良かったと思いました。これから平和な日本が続
いてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

1/12

原爆先生の話聞いて私は原爆のこわさを
知りました。最初よしどうさんの原爆ど
のお話をききました。兵たいになり仲間と原爆を
受けた人を見たときに人ではなくなかったとき
私は想像しただけですごくこわい気持ちになりました。

原爆は、広島、長崎に落とされ多くの死者
がでて約40% (5人に2人) が死亡してしまうほど
のいかりがあり街や建物がこわれちゃうので私
が今の暮らしをしているのはすごいことなの
だと思います。私も原爆により皮膚がとけこ
まいて体には多くのやけどをおい人ではな
かっている人を見るのはつらくてとても
見たくない思いがともわりました。私も
2年前くらいに原爆ドームを平和記念公園
に行きました。2年前の私はあまり原爆に
興味もなにも感じませんでした。でも
原爆先生の話きいてから原爆への
向き合い方が変わります。私が今この
世界に生きていくことが幸せだと思います。

原爆先生ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/12

原爆先生の講話を聞いて、私は原爆ほどのようなものなのかを知りました。私はいままで、原爆はただ爆発するだけだと思っていました。けれど、原爆先生の講話を聞いていくうちに、熱線や衝撃波があることや、放射線もあり、それで原爆病にかかる人もいることが分かって、ただ爆発するだけじゃなくて他のこともあり、たくさんの方が亡くなったことが分かりました。全長3.12m、重さ4tの小さな原爆でも、広島市の人口の40%、5人に2人が亡くなるなんて、おどろきました。原爆の中心は100万度、表面は太陽より1000度も高い7000度、地面から600mもはなれていても地面は3000度もあるなんて、思っていませんでした。原爆先生が父の義三さんと原爆資料館に行ったときにその時の人たちの人形を見て「きれいすぎる」と義三さんが言ったことを聞いて、その人形を見た時、これできれいと思うんだと思いました。これよりきれいはないなんて、想像しただけでこわくなりました。また、今でも放射線で苦しんでいる人もいるということを知ってかあいそうだと思ったし、今でも自分の家に帰れないということがかわいそうだと思いました。原爆先生から聞いたことを忘れずに豆蔵に入れてこれから生活していきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/12

原爆先生の話聞いて、私は改めて

原子爆弾のこわさを実感しました。

また、言葉に出来ないほどの恐怖、悲しさ、苦しさに

よしごうさんは追われていたんだな、と私は感じま

した。そして、最後の1分動画でよしごうさんがその時の

事を話している途中で、歯がガタガタうるうるほどに

泣いている姿を見て胸がおどくなりました。

助けたらと助ける事が出来ない。「兵隊さん...助けて...」

と助けを求められても自分には何も出来なくそんな事があ

ったんだろうな、そんな気持ちでいっぱいになりました。

原爆ドームの女性の皮膚が剥がれている写真を見て、

実際もこんな感じだったんだろうな、と思いました。

私は、はじめ原子爆弾がこんなにもひどい物だとは思いませんでした。

た。3000℃を超えるほどの猛烈な暑さだと知ったときヒックリしました。

また今回のような話はきっと大切な経験だと感じました。

貴重なお話、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

1/12

原爆先生の話を聞いて...

池田さんの話を聞いて、最初は人もたくさん死んでしまうなか
らだったのが話を聞いていくうちにゾッとするようになり
いるんなか焼きこけて皮ふがなりのを想像すると今はとても平和
だなとあらためて思い、戦争をやしてほしいなと思いました。

義三さんがつらそうに話していて自分もだんだんつらくなってしんげんに
話を聞いていて、義三さんはとてもつらかったなと思いました。

エラ・アライが4kmはなれて原爆を落としていてそのリトルボーイ
が600m上で爆発して太陽より熱いのはとてもびっくりしました。

義三さんが宇品西二丁目原子爆弾にあって、思ったより近か
ったのでとてもびっくりしてとてもきせきだなと思いました。

元安川でたくさん死体かつかんでいるのを思いうかべると
いやな思いを抱いてそれを昔の悲しい出来事なんだなと
考えて、義三さんはまた原爆が落ちてくるかもしれないのに千田町
で消火作業をしていて、勇気のある人なんだなと思ったし、たくさん
の人たちが助けを求めているのに助けられないのはとてもいやな
思いになっているのが少しだけ分かり、つくなりました。

また話をきかせてください



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

1/12

原火暴先生の話を聞いて・・・

ぼくは原火暴先生の話を聞いて原火暴は、
とてもおそろしいことを改めて思いました。
おそろしいことは少し知っていたけれど、具体的に
熱線が7000℃まで熱いことや、しょうげき
波の速さが毎秒440mになるとは知りませ
んでした。原子火暴弾投下者都市の条件がある
ことや候補になった都市がいくつもあつたこと
におどろきました。

他に真空地帯の中で上空れいきゃくかどんどん
上へ上か、てこれ以上上かたれなくなつたら木黄に広か、
て原火暴雲(キノコ雲)になることが分かりました。
広島人口35万人で被火暴者数々の半分以上が
亡つてゐることがおどろきました。

貴重な経馬験ありがとうございしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/12

原爆先生の特別授業を聞いていると、
音を声で表現して自分が広島にいる
感じがした。

物語と資料を交互に話しているので
物語でわからないのがあっても資料を説明して
もらうと物語がわかりやすかった。

物語の中では怖いこともあったりと原爆の
恐ろしさを知って戦争なんてしたくないと思っ

て、わかりやすい資料を見ながらいられると
「あ〜なるほど」と思い感動した。

戦争で運良く生き残ったとしても後遺症が
のこり続けるのに無傷でいられながらも辛い
のに遺体を探し続けたことがすごいけど

自分があったできごとを小説にまとめら
れてさらに思い出したくないことだってあ
るのに思い出しながら書けるのが自分
には出来た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

1/12

池田まさのりさんへ

まさのりさんの話しを聞いて思ったことがあります。
1つ目は、原爆の恐しさです。広島に落ちた原爆は、約3m、4tの重さがある大きな爆弾。
人口が35万人に対し、被爆者数が24万人と、かなりの人がおそわれている、すごく大きい爆発だと思いました。

2つ目は、人の命の大切さです。

1この爆弾でたくさんの人命がなくなり5人に2人が亡くなっているという残念なことになってしまった。人の命がなくなるとこんなに悲しくなるんだなと思いました。

死亡率40%と高い数字でした。

まさのりさんは、すごく糸田いとかまを教えてくださいありがとうございました。

改めて原爆の恐しさを知りました。

今回はいろいろと原爆のことを教えてくださいありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/2

池田まさのりさんへ

原火暴の話をきいて一番バリのことは被火暴者の人たちが手をななめにつまんで助けて、助けたと言っているところです。

そのとき思ったことは、義三さん達が助けたくても助けられず「無言で通り過ぎ」ていたとき被火暴者達の気持ちを考えてとても苦しいのに助けてくれなかったと思つたら、ただろうなと思つた。義三さん達も「無言で通り過ぎ」るのはとてもつらいだろうなと思つた。

この原火暴の話をきいてもう二度と世界で原火暴がつかねないでほしいし、身をもって体験したくはないと思つていました。

貴重な話をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

1 / 12

原爆先生の言舌を聞いて。

最初は原爆のことに興味を持ち、調べたり、考えたりしていました。そして、原爆先生の授業を受けていると、原爆は、「しんて死ぬだけか」と思っていたが、「やけど」となり、心臓が痛くなるや、聞いたことも見たこともない事実がたくさん聞けて、単に戦争の怖さ、そして恐さを感じることで「できました。最初は興味を持っていて、調べることだったが、話を聞いていくと、も、と興味を持つようになり、原爆は怖いと思えた。原爆先生の話を聞いていくと、戦争の兵隊さんは、命をかけても、人を守り、助けて生活をしていることが分かり、尊敬できるような人だ」と思いました。実際に原爆のことを聞いてみると、分からないことなどを教えてもらい、私は戦争に文才して、も、と興味が変わってきました。このような体験で「学んだ」ことを生活に生かしたいと思います。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ゲストティーチャーの池田さんへ

池田さんの話を聞いて、心に残ったことが2つあります。

一つ目は、原子爆弾投下の条件があったことです。①直径5kmを超えること、②平野であること、③空襲がなかったこと、の3つの条件がそろわないと原子爆弾を落とすにはいけないことを聞いてびっくりしました。

二つ目は、広島に落とした原子爆弾です。

「爆発の大きさが東京スカイツリーの第2層⁷⁰₅台の所から600mくちいの所から200mの100万度の物が落ちたことで人間や動物の体の水がぬけ、全ての物がとけることを知りました。

このことから、池田さんの原爆のことや、どれほどおそろしいかなどを知って戦争はしてはいけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、池田さんの原爆を被爆した実話を聞いてみて、
最初に思った事は、「こんなことが広島にあったんだな。」でした。
なぜなら、私たちは、この戦争を体験していないので、
何があったか知りません。だからこそ、この話を聞いていく
内に原爆のおそろしさなどが分かって、他人ごとではないなと
思うようになりました。そして、次は原爆の話です。
原爆について思ったり、感じたことは、自分が思っていた
よりも、町とかへの被害や死亡者が多いことです。
衝撃波の速さなどを聞くと、より、原爆の凄さなどが
伝わってきて、聞いた後には、これが本当に日本に落ちたのかと
疑ってしまうくらいでした。
他にも候補になっていた都市など、いろいろな話が聞
けてとてもよかったです。特に、原爆を落とされた
直後の状況など、学校の教科書だけでは、
知れないことばかりで、知れてとてもうれしかったです。
この話を忘れないようにこれから生活していきたいと
思います。
このたびは、来ていただきありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は池田さんの父の話聞いて驚きと恐怖を感じました。東京大空襲ではそんなに悲惨な出来事が起きていたんだと改めて感じました。自分の周りで原爆が今落ちてきている助けを求める声叫ぶ声、泣き声が聞こえてくる。辺りは炎やけおり焼きこげこした人達。そんな状況では冷静ではいられないです。人が黒焦げになっていて油のようなものが出てきているとかが目で鼻がも分からない、恐怖は感じませんでした。焼き焦げこした人を引き上げまるとするとひふがはがれ落ちるなんて聞いたことありません。包帯がけがをしているところからはがせないなんて、はがえとすると激々痛がはるのはどんなに幸いとか想像するだけで悲しい気持ちになります。私が一番印象に残っているのは原爆の資料館での池田さんの父が登壇した言葉です。焼き焦げた人を再装したのを見て「きれいだな。」かとても高肌ものでこの人はもう油のようなものが垂れ落ちている真黒に焼き焦げた人をきれいと言ったので、この人形はまたきれいな方だ、という意味に私は聞かれました。この人形がきれいな方ならこのかたは一体今までどんなものを見てきたのだろうか、とひくい聲になってしまった人がいるのだろうか。原爆の恐ろしさを、色んな人に



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

渡邊 瀧著

私は、社会の授業で戦争で原子爆弾がおとされたのを習いましたが、ゲストティーチャーの池田さんが話してくださいました。原子爆弾もって恐ろしかったです。

また、原子爆弾について初めて知ったことが主に三つあります。一つ目は、原子爆弾投下都市の条件についてです。条件は、原子爆弾の効果が出る平野であることを知りました。そして、だから広島や長崎に降下されたのだと気づきました。二つ目は、原子爆弾にはパラシュートがついていなかったことです。パラシュートがいていたのは、ラジオゾンデでありそれを見た人々が原子爆弾と間違いをし、そういう印象ができてしまったということを知りました。三つ目は、原子爆弾の主な被害です。主な被害は、熱せん・衝撃波・放射線ということを知りました。私は、その中で一番恐ろしいと思ったのは放射線です。放射線は、いろいろなもの通りぬけ、人間が浴びるとたく土人の悪影響があったり、放射線症になってしまったりすることが恐ろしいと思いました。これらを通しても一生戦争をしてはいけなしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

このたびは、おいそがしい中来てくださり
ありがとうございます。ぼくが特に心の
中に残っているのは、三つあります。一つ
目は、温度の高さです。3000℃で地
面に落ちてきたら、家や建物が一
しゅんで火燃えてしまい、人もとけ
しまうからです。二つ目は、死亡
率の高さです。たった一つのぼく
だんで広島市の人口の40%もの人
が亡っているからです。三つ目は、げ
んばくが落ちた音です。げんばくが落
ちたとき、思っていたよりも大きな音で
おどろきました。げんばくの音を
聞いているだけで少しおどろか
した。げんばくは想像以上にお
そろしかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

池田さんの話を聞いて私は、とても大変でつらいお話だなと思いました。授業で原爆の話は聞いていたけれど、こんなに色々なことがあつたんだなとあらためて感じました。池田さんが話をしてくれた中でも一番びっくりしたのは、1つの原子爆弾であんなに被爆者がいるということです。私は被爆者がこんなにいるから2~3つは落としていると思っていました。だけど1つだけと知ったときとてもおどろきました。被爆者が24万人で死者が14万人というとても大きな数字で14万人のうち2万人の人はあとかたもないということを知ってすごく悲しくなりました。私は、原子爆弾のかわりなどが前よりもっとも強くなりました。そしてもう原子爆弾が落ちてこないといいなと思いました。原子爆弾はとてもかわくて大変でみんなをつらい思いをさせるものだと思いました。私は、池田さんの話がとても勉強になりました。とくにきのこ雲の話が分かりやすかったです!! また落ちてこないかと色々不安だけど今の平和になつているままだいいなと思います。そして、これから原子爆弾の話を色々な子達に教えるのをがんばってください



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆が被爆した時の実話を教えてくださりありがとうございました。

池田さんの話を聞いて原爆のこわさがあるため分りました。主人公のよしろうさんは17才から軍に入ると聞いて自分はよしろうさんと小生別はちがうけれどあと、5年した時軍に入ると考えるとまだまだ楽しみたにともいはいある。よしろうさんや他のよしろうさんみたく苦くに軍に入った人はすごいなと思いました。広島に投下した原爆「リトルボーイ」の重さは約4tでじゅうぶくで分速5km進切はすごいなと思いました。さらに病院の上空600mで爆発したとは、矢口ずくに地上で爆発したことを聞いておどろきました。

原子爆弾について私は、もう一生やってほしくないし生きてるか分からない人や手を前にし歩く人など想像すると原爆後、元気に生きていた人はすごいなと思いました。もし私がそのような立場だったらきっと県民は5人に2人のかくリフで死亡してしまってるから、友達も少なくなってるだろうから、いと不安をかかえていたと思います。だから、原爆後元気に生きていた人はどのような気持ちだったか気になりました。

本当に昨日は「ありがとうございました」



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私が、被爆した実話を聞いて思ったことは、原爆は私たちが思っているよりも、もっと怖いものなんだなということです。被爆した人と被爆していない人の気持ちの差がこんなにすごいとは思っていませんでした。被爆していない人でもすごくおそろしいのに被爆した人はもっとおそろしい思いをしているんだなと思うと胸が張りさけそうです。

特別授業を通して私は、原子爆弾は絶対に使ってはいけないものだと感じました。そして、私が一番びっくりしたことは、原爆が爆発したときの温度が太陽の表面温度よりも高くなることです。さすがに太陽よりは、温度が低いんじゃないかと思っていたからすごくびっくりしました。太陽よりも熱い太陽なんて想像ができません。一瞬で消えて無くなってしまふ人たちのあとには、何も残らないのはすごく悲しいです。

私は、一度原爆ドームに行って原爆のおそろしさを、もっと知りたかったです。
特別授業をしてくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

原子火暴弾の威力はともかく初めて
しました。一つの火暴弾で死亡率が40%も
あることがわかりました。

人が原子火暴弾の威力で死ぬがとける
なんて知らなかった。想像もつきませ
んでした。今の時代では、考えられない悲しさが
話を聞いて伝わってきました。

ぼくは、原爆先生の話を聞いて日本だけ
じゃなくほかの国に戦争をしてほしく
ないと思います。

こういうことを原爆先生のおかげでし
ることができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、原爆^{じゆこう}についての特^{じゆこう}別授業で「お話しいただきありがとうございます。僕は、社会で原爆のお恐しさや怖さそうなるかを勉強しました。でも、被害にあった人達はその時の感性やその場所がどうなっていたかは社会では勉強しませんでした。だから被害にあった人達の感想を聞いてとても怖いと思いました。たった1つの原爆で被害を受けた人が広島^{ヒロシマ}の人口の約69パーセントの人が被害にあい、全身に大けがをした人、体を火焼かれた人、川に飛び込んだり原子爆弾のせいで水が一気に高温になりふっとうし川に飛び込んだ人達が死んでしまったという事がありました。僕は、このようにことが二度とあつてはいけないと思ひました。そして、広島^{ヒロシマ}の平和記念公園が原爆^{じゆこう}ムームに行こうと思ひます。今日は、おきおきつづい^{つづい}が丘小学校にこの来校いただきありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

特別授業を受け、原爆の悲惨さを、改めて実感しました。

原爆は、使えばいいもの、存在してはいけないということに

思いました。た。た一つの原子爆弾で、14万人もの方が亡くなり、

24万人もの方が楽しい生活を奪われ、苦しい日々をおく。こういった

考えると、実体験者でない私でも心が痛みます。

広島に原子爆弾が落とされたことは、前から知っていましたか、

特別授業を受け、自分はまだ知らないことの方が多かったです。

義三さんか体験した言葉を聞き、

奇跡が重なり、助かり、今も語り継がれている体験を

これからも語り継いでいこうという、気持を受け、

自分を、忘れないよう頭の中に入れ、二度とこのようなことが

起きないように願っています。

そして、被爆者の方々の、冥福と幸福を願います。

原爆が使われないように、原爆が存在しない

日が来ることを私は信じています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

森 陸人

表

原爆先生の特別授業を受講して、ほくは、原爆の^現心さを知り、絶対に原爆に^関わらない、原爆がこの世に存在してほくないと強く思いました。

その思ったきっかけは2つあります。1つ目は、死者の人数です。社会の授業では、沖縄、東京、広島、長崎だけでもかなりの人数が大きくなってしまひ、とても多いと思ひました。原爆先生の講話で、広島市人口の70%の人口が被爆したことを知り、授業で思ひていたより大きくなってしまひた人が多く感じました。原爆1つでこれほどの被害が出てしまひるので、これから原爆はいつもあつかつてほくないと思ひました。2つ目は、原爆先生が実際に演じてみせた被害者の行動や声です。全身かなりの焼けを負った人々の兵隊さん。助けてください……。助けてください。が、ほくに^現としてとても心かたであつた人々が原爆が投下された時に上げた悲鳴は、もう絶対にききたくないと思ひました。そして、被害者の歩き方としても原爆がおそろいものたしうことを伝へておると思ひました。被害者の死体の表現もとてもこわかつたい、死体で凍つておるとしうことも、ほくに^現としてはとてもこわく、頭にのこりました。

よしろうさんは、このことをみんなに味わつてほくないと思ひ、原爆のことをみんなに伝へたと思ひました。原爆先生の特別授業をほし、人々を早く死せせす長時間やけどの痛みなどで苦しめ、戦争が終つたあつて原爆ドーム(広島県産業奨励館)などをつくり、人々に^現思ひをさせる原爆があつてほくないとほくは、強く思ひました。

これからもいづれの人々に原爆のことを知つてもらふために、いづれな学校での授業をみんなにほつてくださう。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

1月12日の特別授業では貴重なお話があり
かとうございしました。あの、お話を聞くだけ
で背中がこおり、心臓が縮まりそうでした。
だから、改めて原爆を体験した人達や
その人達を救助した人達は本当に大変でつ
らかっただろうと心から思いました。原爆先
生の説明で初めてリトルボーイのことを知
り、リトルボーイの恐ろしさにおどろきを隠
せませんでした。そして、ようやく「7000人の
少年の意味がわかりました。私は、唯一
原爆が投下された国である日本の国民の
1人として原爆の恐ろしさを頭の片隅に入
れておくよう心に決めました。池田義三さん
のように実際に体験したわけではな
いけれど昔の人々のつらい体験を忘れてはな
らなと思っています。

原爆先生、これから多くの人に原爆につ
いて、教えることをがんばってください。私は
心の中で応援しています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

1月12日は、私達のために、原爆について教えてくださり、
ありがとうございました。

私は冬休みに長崎に行き、原爆資料館を実際に見て
きました。その時の私はまた「社会の授業」で少し原爆について
やった「けな」なので、強く心に残った、という気持ちも少な
かったです。

でも私は、12日に聞いた池田さんと義三さんが原爆ドーム
を見に行った時の話がずと、心の中のどこかに残っています。
その話を聞いた時、私は義三さんとの原爆の感覚がちが
いすぎる、と思いました。

だから私は、家に帰った後、家のパソコンで池田さんが
言っていた事をくわしく知りたいと思っ、たくさん調べました。
すると私は、まだまだ全然たりないけれど、ほんの少しだけ、
原爆の感覚が義三さんに近づけたかな、と思います。
最後にもう一度、私達に原爆について教えてくださり、
本当にありがとうございました。池田さんが一回、私達に
原爆について教えてくれただけでも、多分私と同じように
心に残った人がたくさんいたと思います。だから、これからも
いろいろな人に、原爆のおそろしさを伝えることを頑張ってください。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は池田さんの授業を聞いて、
原爆というものは人の命をたくさん奪うも
ので今後いっさい使用してはいけな
いものだと感じました。

原爆と被爆の話を書いて私はとても
びっくりしてしまいました。なぜかという

3.12mのリトルボールがおとされただけで100万℃
の大きさの球体ができ、14万人もの人が
亡くなっているからです。広島県産業奨励館も
大きな建物なのにかぶしかなく、中にはいる人が
ほねになったりこぼたりすることを知り、自分が
その場に行ったと考えるととても恐いので
す。

そして最後に池田さんへこんなにもきち
ょうなお話をしてくださりありがとうございます。
これから生活していくなかで原爆のことを
頭にいれていきたいと思ひます。
本当にありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

このような授業を受けて僕は、もう
 このような戦争をよこしたくないと思
 いました。17才で入隊して広島原爆
 エノラガイが投下された時にはまじ
 かで糸を馬喰してしまう。このようなこ
 とはしても多分酷いと思
 いました。たくさんの方が亡くなっ
 てしまい、僕は原爆が日本や他の国
 に投下されることをなくしていきたく
 思いました。そして原爆は思ってい
 たよりもひとりで危険だと思いまし
 た。僕も昔はこんなひとんな事があ
 った。たかおと、色んな人に共有して
 世界を平和にしていきたいと思
 うことも思いました。そして池田さんの
 実話を読み、これ以上原爆や戦争
 が起こらないでほしいと強く思いま
 した。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅごうの特別授業を受講して

表

今回は、原爆のことについて話して下さい、ありがとうございます
ございました。社会の歴史の学習では、原爆のことについて
少し他人事のようにでした。ですが、池田さんのお話を聞いて、
その原爆のこわさを思い知りました。その日の下校中
は、ずっと原爆のことについて考えていて、「今、急に原爆
が落とされたらどうしよう」とか、「これから、戦争が始
まってしまう...？」などと、いろいろな考えが頭をぐる
ぐるぐるまわっていました。池田さんのお父様は
きっとすごく、ものすごく、言葉には表せないくらい
こわい思いを悲しい思いをしたと思われそうです...。でも、
私は、その思いをこれから、未来にずっとずっとつない
でいかなければならないとこのお話を聞いてそう思いまし
た。原子爆弾とは、戦争とは、やってはならない、とても
こわいものだ、とつないでいかなければならないと。
私は、このお話を聞いて、広島にいらしてみたいと、もっと
原爆についていろいろ知りたいとそう思いました。池田
さん、これからも、原爆のことについて、たくさんの人に伝えて
下さい。応援しています。いろいろなことが知れて良かったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくたちは戦争の悲しい気持ちを味ったことは
ありませんが、昨日池田さんが話してくれたこと
もあつめて思いかんず戦争や原子爆弾など
がどれだけの人を傷つけてどれだけの人たちの幸
や楽しみ喜びをうばったのか、とてもよくわかりました。
ぼくはアニメやドラマ話でしか聞いたことはありません
でしたが、池田さんが話してくれたおかげで、よくわか
りました。

B29爆撃機、エラ・ゲイの名の由来など初めて
知りました。他にも原爆投下の条件、原爆の名前
などいろいろわからないことがたくさんありました
が、池田さんのおかげで、わからないところがわ
かるようになりました。

さらに衝撃波の速さなどいろいろなことを知
ることができて、とても貴重な2時間だったと
ぼくは思いました。

昨日は（そがしい）中でくわい原子爆弾のこと
を教えていただきほんとうにありがとうございました。
これからがんばってください。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

あらためて戦争のおそろしさを知りました。原子爆弾
の事は前までは「あ、怖いにわりな」くらいの気持ち
でしたが、あらためてお話を聞いて、こわりなあとかえ
ういう気持ちではなくなりました。もし自分の街に原爆
が落ちてきたら... と思うと、言葉で表しづらいですが、こ
にかくおそろしい気持ちになりました。いっしょにして
人が消し飛ぶ事、現実であるんだなとあらた
めにおどろきましたし、被爆した方達も、亡くなってしま
った方達も、すごく苦しくて痛くて辛かっただろうなと
思います。皮膚がくずれおちる光景を想像した時
は、原爆を経験した訳でも、その場に行った訳い
でもない私も、全身の力がぬけていくようになっていた。特に印
象的だったのは、被爆した夜の様子と、あともう一つ。
最後によし三さんが言っていた「きれいすぎる」という
言葉が印象に残っていました。よし三さんが体験した
事が、どんなにおそろしく、残こくな事だったかか
分かる一言だったと思います。もう戦争は二度と
起こしては「いや」という言葉の意味をまた一
つ理解できたと思います。おかげさまで。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は、原火暴先生の特別授業を受講して
原火暴の恐ろしさが分かりました。

原火暴は地上600mで火暴発しているのに火暴心
と地周辺の地表面温度が3000度にも達する
ことも分かり、原火暴先生の表現を見てより原
火暴の恐ろしさが分かりました。

それは原火暴先生の被火暴者たちが手(胸)を
斜め前に出して且助けを求めているときの表現
を見て少し体がゾクゾクしたことです。

なので、僕は原火暴先生の話しを聞いてもう
単戈争をしてほしくないと思いました。

そして今、ウクライナとロシアが単戈争をやっています
が、原火暴先生の話しを聞いたからいつもより単戈争を
やめてほしいと思いました。

そして僕は、原火暴の日時(単戈争の時)とは違うけど
誰か困っている人がいたら且助けてあげたいです。
この度は、貴重なお言葉を聞かせてもらいありが
とうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田さんへ ぼくは、田舎の、池田
さんの話しを聞いて思、たこしか本
りまて水災のゆいがかたいてす。
池田さんの言をきいて、広島前人口が
35万人もいたのに、多く者数が24万人
もいて死者がひなびし、数々の半分の
かすの14万人といふ、数々の人たちが亡
くなりました。これをみて原子火暴弾
で、戦争はこいなりす、もいませ。
ぼくは、池田さんの話しを聞いて原爆
のことがいふいふわかりました。このた
は、青重な体験をさせていただ
きまりが45ございしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/12

「早くから原爆先生の特別授業を受けて分かったことが2つあります。

1つ目は、太陽の温度よりも原子爆たんの温度の方が、高いということです。

なぜなら、太陽の表面温度が6000℃でも、めちゃくちゃあついののに、原子爆たんが7000℃と聞いたときほくは、7000℃の原子爆たんを受けた国民の人々の想像をしたときとてここあくなりました。

2つ目は死亡率が40%だということ
です。理由は死亡率が40%ということは5人のうち2人がなくなってしまう。そしてほくの家族は7人なので単純計算をしたら、3人なくなることです。

を考えるととてもこわいです。

いまウクライナでおこっている戦争は他人のことじゃないと思ひました。このことがあったとこれかもつたえといふたいと思ひました



名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話を^{じゅこう}受講して

表

私は、原爆先生のお話をわくわくしていたけど、原爆先生のお話を聞いたからふるえがとまらなくて、原爆は、こわいし、今私が生きている時に原子爆弾をおとせれてしま、たら、ものすごくこわいし、とてもいやだ”と思いました。

2つ目は、原子爆弾”んで、ひぶがとけて、たすけようとしても、「いたよ」などと言われると、かわいそうだ”と思いましたし、自分の手を見てこの手が”とけてしま、たら……と考えると、ふるえがた”くて、とてもこわい”と思いました。

そのあと、お家の人に、原爆先生のお話をして原爆のことが矢くればよかった”と思いました。もうこのようなせんそうをしないで、平和なくらしをしたい”と思い、この原爆で死んでしま、た人たちが”どんなにくるしか、たか原爆先生のお話を聞いて、少しかんじました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

1/12

私は、最初あまり原爆についてきょうみが無かったけど、原爆先生のお話を聞いて原爆について少しきょうみが増えました。私が一番気になって、爆撃機や投下された原爆についてよく分かり、原爆の力、強さ、衝撃波の速さなどにおどろきました。

私は、あまり理解するまでが「あやふや」なのですが、原爆先生のお話の落ちる音の表現や、人々のひめ、人々のすがた、気持ち、がま、すぐにつたわってきて、すとんと頭に入ってきました。

よしどうさん、17歳で陸軍に入隊。17歳という若さで年上の人々と広島に行き、人々の悲惨なすがたをみじかで見、私はお話を聞いているだけなのに、とてもこわいと思いました。きっと、よしどうさんはもっとこわいしつらかったと思います。原爆先生のおかげで、原爆についてもっともっとしりかいて思えるようになりました。

特別授業を受けることができてよかったです。



名前は表面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

1/12

私は原爆先生の特別授業を通して
思ったことが二つあります。

一つ目は、池田眞徳さんの話し方です。
原爆が落ちる時の音や言葉の意味に沿って
声の大きさなどを変えたりしている所が、
本当に原爆が落ちてきたと感じ原爆に
寸寸恐怖を感じました。

二つ目は原爆の怖さです。

私は原爆という物は知っていましたか
原爆先生が原爆について話している
ときに私は、もし今原爆が落ちてきたら
東京が広島や長崎のように火焼け野原
になりたくさんの人が亡くなっていると
思いました。

私は、原爆先生のお話を聞いてより原爆
について知れました。

忙しい中私たちのために話してくれて
ありがとうございました。

これからお仕事をごんばってください。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

1/12

ぼくは、原爆先生の話しを聞いて、本当に原子爆弾は、こあいということを感じました。

特に、印象に残ったのは、原子爆弾が爆発した時の表面温度が太陽の表面温度よりも高熱なことです。

もう一つは、衝撃波です。広島県産業奨励館がいっしょんで今の原爆ドームに変ってしまいました。あんなに、立派だった建物がいっしょんで今のようになってしまう衝撃波など、想像できません。

5人に2人を殺してしまう原爆は、絶対にくり返してはいけないということの大切さが分かって良かったです。

1月12日

表



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

原爆先生 この前は特別授業をしてくれてありがとうございました。今回の話で原子爆弾の恐しさや戦争は二度としてはいけないと感じました。僕が印象に残っているのは2つあり話の表現の仕方と最後のビデオで義三さんが当事のことを話していたところです。話の仕方では声を大きくしたり静かになって急にトーンというように大きくなり、すごくびっくりしたけどリアルに感じ、すごく心に残るなと思いました。

次に最後のビデオです。義三さんの話を聞いていると、どれだけ辛く、苦しかったのかがすごく伝わりました。助けようとしたけど皮膚がホロホロになる。このような生々しい表現、泣きながら話をしているときは自分も辛く、悲しく感じて、少し泣きながら見ていました。

今回の特別授業で改めて戦争は絶対にしてはいけないことが一番分かりました。本当に貴重な体験をありがとうございました。これから戦争が起こらないことを心から願っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

1/12

表

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して、私は原爆の恐ろしさをより実感しました。特別授業を受講する前はあまり情報が無く、分からなかったけど、原爆先生がみんなに分かりやすく、教えてくれたのでとても参考になりました。その中でも、特に印象強く残ったところがありました。それは、最後で見たよしぞうさんのビデオです。よしぞうさんの話を聞いていると、どれだけ大変だったか、悲しかったか、すごく伝わりました。泣きながら話しているのを見ました。私はこのようなことがもう二度と起こってはいけな
と思いました。

今回の特別授業で色々なことを知ることができました。みんなに原爆の恐ろしさを教えてくれてありがとうございました。また会って原爆についてもっと教えてほしいです。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

1/12

私は今回の原爆先生の特別授業を受けて、原爆のこわさをより深く感じました。90分間の受講の中で、印象的な場面がいくつもありました。1つ目は、原爆がおちるしゃん間のことです。とてもビクビクしたのを今でも覚えています。きっと本当に原爆が落ちるしゃん間に私がいたら、どう表現していいかわからなくなります。2つ目は、原爆の死者数です。死亡率が40%だとプリントで見たとき、私はおもわず目を丸くしてしまいました。確率で言うと5人に2人が亡くなったこととなります。私の家族は4人なので、単純計算で1人亡くなることとなります。そのことをふまえると、とてもおそろしいです。3つ目は最後に観た動画です。よしごうさんがと中、泣いていたのをみて、私もおねがいたくなりました。

私は原爆先生の授業を受けたことを忘れないうで頭の中に入れておきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

1/12

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して、私は今までの何十倍も原爆のおそろしさを実感しました。いくつか原爆に関する本を言売みましたが、いまいちピンとこない物もありました。けど、原爆先生の話を聞いて、改めて原爆の事がよくわかりました。その中でも、私が特に印象に残った事が2つあります。一つ目は原爆のい力です。人が炭化して、皮ふが垂れ下がってズルリと取られる...リアルな表現だからこそ、とても印象に残りました。二つ目はよしぞうさんが原爆資料館に行って、被爆者の女生を模した像を見て言った「きれすぎる、がとても心に残りました。本物を見ているからこそ言える言葉だ」と思い、とてもグッときました。最後に、今回原爆のお話しをしてくださり、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

1/12

17才で徴兵された義三さん。私が17才だったら、絶対外国と戦うことなんてできないし、冷静になんかなれないなと思っていました。また、広島、長崎をおそえた原爆のすさまじさ、おそろしさ、そうだなカが、とても写実的に伝わってきました。原爆の、熱線、衝撃波、放射線のカにより、広島ではおよそ14万人もの命がうばわれた。その死亡率は、40%にもおよぶという、原爆のおそろしさは、とてもつらいなと思っていました。さらに、原爆の後遺症で現在も苦しんでいる人がいるという事実にもおどろきました。生き残っていたとしても、原爆から解放されないのは、とてもつらいなと思っていました。また、原爆の表面温度は、太陽よりも高いのに、地上600mの近さにあるというのは、想像もつかないくらい熱いなと思っていました。衝撃波の速さは、音速よりも速いというのもびっくりしました。音がする前に衝撃がくると、なんの備えもできないし、なにが起きているのかわからないだろうなと思っていました。こんなにたくさんの方が、大きなえいぼうをおよぼす、戦争は二度と起きてほしくないなと思っていました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

1/2

受講する前は、原爆は危険だと聞くだけでどのようなものなのか、どのようなひがいがあったのかはよく知りませんでした。ですが、実際に体験したよしろうさんの話を聞いて、ぞっとしました。とても生々しい表現で人がどんなふうに変ってしまったか想像するだけでこわくなりました。川ですら蒸発してしまうほど熱く、人々がーしゃんでいなくなり、亡くなってしまふなんてとても考えられませんでした。投下された場所の写真を見ると、建物があとかたもなくなくなっていてとてもおどろきました。こんな物を二度と使ってはいけないと思ひ、このことをみんなに広めなければいけないんだなと感じました。これからはこの話を聞いて、思ったこと、感じたおそろしさを忘れないようにして過ごしたいです。このような経験ができて良かったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

1/2

教科書では数ページで原爆のことが書いてあり、そんなことがあったんだなとも思っているだけだったが、原爆先生の分かりやすい説明のおかげで、原爆のこわさや強さがよく分かった。

原爆先生は体で表現したり、声の大きさを変えたりして、大事なところが分かりやすかった。ぼくは、原爆のこわさに泣いてしまったのだが、泣くことで原爆のこわさがしみつき、なんと忘れないう授業になったと思った。

原爆は二度と使ってはいけない、忘れてはいけないことだと感じているをせう、関係のない人々にさえ危険にさらされるから、このような危険がある戦争はもうおこなってはならない。そう思うほどこの授業は心に残った。原爆についてそういう「きこ」があったときしか、知らなかったためTVで「原爆についてのことを書いていてもそこまで強く考えられなかったが、この授業でTVで原爆のことを書いていたし、しっかり考えられると思った。これからはもう原爆についての意識を深めていきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/12

原爆先生の話を聞いて最初に思ったことは「原爆は使ってはいけない物だな」と思いました。もちろん原爆はダメなものというのとは分かっていたのですが被爆者を助けるためにトラックに乗せようとしたときほうでの皮ふがずるとむけてしまったというところと原爆が落ちてその熱に苦しんだ人たちが原爆の熱で死んだ元安川にとびこみゆでたこのような状態になっていたというところさらには原爆はただめだなと思いました。それと太陽の表面温度を原爆がこえているというのにびっくりしました。同時にそんな熱いものを人間が作ることができるとも思いました。そんなものが作れるなら戦争ではなくなにか別のいいことに使った方が糸色対に戦争に使うよりいいと思いました。そして戦争はかてはいけないなと改めて考えさせられました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/12

「原爆の威力におどろいた。なせなら、そんな
に強い原爆が落とされたら、ここまで復興でき
はできないうだろう」と思っていたからだ。

始めは、広島のおだやかな雰囲気の流れて
いて、まさか今から原爆が落ちるなんて信じ難い
ものだった。しかし、何かを「かする」ような音が3回
ほど鳴ったかと思うと、次の瞬間、体育館
中に「爆音」がひびきわたった。それは、原子爆弾
の爆発音だったのだ。また、それを受けた人
達は、全身にやけどをおったり、ひら、かたたれ
てはがれ落ちたりなど「あまりにも異様な姿だ
た」と言っていた。また、爆心地付近では、人の姿
などなく、かれそでできた灰色の世界が続いていた。

くわしく言うと原爆は、太陽がスカイツリーの頂
上付近で爆発けようなので、原爆から出る放射線
や衝撃波、熱線などによって、死者は当時の広島
の40%にも達したのだ。

しかし私はそんな被害を受けたのにも関わらず、あきら
めないで復興させた広島に「すごい」と思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/12

原子爆弾が投下された後、人々の手をもっただけなのに、皮などがすぐむけていて原子爆弾のおそろしさが分かりました。

原子爆弾の落ち方とか、今まで知らなかった事がたくさん知れました。

今も原子爆弾のせいでほうしゃ線にあたって病気に苦しむ人がいて、かわいそうだなと思いました。

原子爆弾に太陽よりもあつくてびっくりしました。

原子爆弾が600mも上にあるのにじめんの温度が3000℃なんか今じゃ考えられないくらいあつくて、その中で、電話局の地下のトイレの中にいて助かった人はすごいなと思いました。

一瞬でこんなことになってめっちゃ怖いなと思いました。

もう日本でこういう事が起きないでほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/12

私は今回 原爆先生の特別授業を受講して、90分間のうちに原爆はものすごくこわいものだと分かりました。

原爆が落ちるときの温度は鉄がとける何倍もあったと聞いたときとてもおどろきました。そして、原爆は熱だけでなく、衝撃波や放射線などの被害もあり、広島市の5人に2人も死者がでたと聞いて、ものすごくこわいものだと思いました。

私は原爆のことを聞いているだけでこわいと感じました。もう二度とこの世に原爆というものが落とされないといいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

1/2

私は今回の原爆先生の特別授業で心に残ったことは、3つあります。

1つ目は、国民が大火傷を負って皮膚が剥がれおちたことです。なぜなら、皮膚が剥がれてしまうほど、火傷がひどかったということだからです。

2つ目は、どこに原爆を落とすかの候補です。理由は、一番最初の候補が京都だったけれど、広島にかかったところでは、

京都だと、日本の重要な文化祭があるため、候補からはずしたりして、原爆を落とすところは場所が限られるんだなと思いました。

3つ目は、死亡率が40%のところでは、

理由は、死亡率が40%ということは、5人に2人が「原子爆弾で死んだ」ことになるということです。私はこれを聞いたときとてもびっくりしました。原子爆弾でこんなにも多くの人々が死んだときいたり私もとても悲しくなってきました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/12

ぼくは、よしろうさんの話をきき
 びっくりしました。ぼくは、はだしのゲン
 を見ていたので、広島^{広島}の原爆はして
 いる気でしたが、マンガとはちが軍
 の方の話にびっくりしてしまいました。ま
 づ、マンガでもあったように皮膚がやけて
 ぞろぞろになっている人、きいていて生々しい
 表現だったので体がゾクゾクとしてしま
 いました。2つ目は、よしろうさんのつよい
 いです。自分がもし、よしろうさんの立場に
 なったと思うと、そうめんがうごけな
 と思います。今と昔では育ちがちがうからこ
 んなことをいえるのかもしねせんけど、ぼくには、
 どうていできないに
 と思います。さいごです。広島平和記念資料館
 の1言とビデオです。資料館でもあんなに
 おもしろい本物はないかと思いました。そしてビ
 デオあれはすべてを現物しているようでした。ビ
 デオをみて広島に行ってみたいなと思
 いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

1/12

私は、原爆のことをあまり知りませんでした。現代の自分たちには関係のないことだと思っていたからです。しかし、原爆先生のお話を聞き、もし私がその時代に生まれていて、その土地に住んでいたらと思うと、他人事のように思えなくなりました。また、私はやけどをした人が助けを求めて歩き回っているのだろうと想像していましたが、もはや人とは認識できなかったという事実を知りました。さらに、防火用水の木桶の中などの、意外な場所に死体があったということにおどろき、その中の水が一瞬にして蒸発してしまったり、人体が熱がたつということにも衝撃を受けました。特に印象に残ったのは、義三さんたち軍人の視点から見た光景です。私は、被爆者の視点で書かれた本しか読んでことがなかったため、こんなに大変な思いをしていたのだと知り、びっくりしました。私たちは、この悲惨な事実を知り、多くの人に伝えていくことが大切だと思いました。このような貴重なお話を受講させてくださり、ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/12

主人公のそうせつな経馬がすくよくよく伝わってきた。原爆のことは全然、矢口知らなかったし、全く興味もなかったけど、今回の話を聞いて「すごく大変なことだったんだな」「人がとける、てすごくあつたんだな。」と思って七くなつてしまった方がかわいそうに感じました。しかも、やけ後からまぐまり生き残った人は放射線で原爆症によつてと血して、体中から血が出てきて七くなつていくんだから、むくわれないし原爆なんつて、おとしつても全く意味がないなと思つた。そして、今原爆が日本におとされたらと考えるとすくよくよわくなりました。主人公はそんな中、きつう助かめ動や、死体の処理をするなんつてすごい人なんだなと思つた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

1/2

毎年八月六日と九日にニュースで原爆の
ことをやるので、原爆の恐ろしさは知って
いたが、言語を聞いて改めて、原爆は
とても恐ろしいものだと再認識した。
または、僕たちに原爆先生として、広島に投
下された原子爆弾による被害、そして、今は
亡き池田義三さんが残してくれた、投下され
た当時の状況などを分かりやすく説明してく
れてありがとうございました。

次に、実際に広島平和記念資料館に行
て、被爆者の模型を見て、義三さんが言
た、「きれいすぎるという言葉で、これは実際に被爆
者の恐ろしい姿を見ていないと言えない言葉だ」と思
いました。僕は被爆者の惨状を知らないの
で、その模型だけでもきつとむごいものだと思
うのですが、実際の被爆者の方を見たらと
ても耐えられないと思
います。

もう被爆者で話せる方が少なくなっている
ので、僕たちがちゃんと語りつが
ないといけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/12

これまで原爆が広島と長崎に落ちたのか、
と軽い気持ちだったけど、特別授業を受講
して、原子爆弾が落ちたとき、こんなにやばいこと
になっているのかとすごく重い気持ちでした。
そして、改めて、原子爆弾とは、本当に使って
はいけないものだな、と思いました。
もし、ぼくが義三の立場だったら、真先に
にげだしたいと思いました。
義三が原子爆弾が爆発して生きていた
のは本当に奇跡でした。そして、何十年後に
原爆症になっても大変だと思いました。
でも、そこから原爆ドームに行けるくらい元気に
なるのも奇跡だと思います。
爆心地で亡くなった人は、痛みを感じずに瞬
時に亡くなったでしょう。そして原子爆弾にはたえたけど
ものすごく痛みで亡くなった人もいます。そのことを後世に
残すために、これから、がんばってください。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/12

最後によしろうさんの重動画をみて、原爆が、
 どんなに悲惨な動画かよく伝わってきました。
 動画の途中でよしろうさんが泣いていて
 すごく胸の中がいたくなりました。
 原爆先生の話しを聞くまで原爆のすごさ
 とか分らない事たくさんありましたが原爆先
 生の話しを聞いて心も悲しいし、なごの
 色々な感情がわいてきて原爆先生の話し
 を聞いていて、いるたびに自分の原爆
 の地帯にいたまうる感じがして今は
 ロシアとウクライナが戦争してあげて日本に戦争が
 なくてよかったです。これからはまた、原爆
 のおそろしさを知らない人に原爆
 のことを伝えてほしいです。今度
 原爆ドームに行き原爆のことを知り
 たいです。これからはまたかんはうてくださ

原爆先生の感想

この前は忙しいなか来てくださりありがとうございました。原爆はあってはならないものだと思いました。

私がとくに原爆先生のお話を聞いた中で心に残っているのは、広島平和記念資料館での、「きれいすぎる」という言葉です。私は実際に広島平和記念資料館には行ったことはありませんが、周りの人たちのことを聞いている限り、私達の体とはほど遠いものだと思いましたが、よしぞうさんが「きれいすぎる」と言ったことはびっくりしました。その一言だけで戦争がどれほど恐ろしかったものかがわかりました。

戦争はもう二度と起こってほしくないと思いました。